

近畿進交会会報

第81号

令和7年5月8日

# しんこう

発行人 麻野広行

編集人 大井 孝

塚本義久 田邊俊二

柳 敏夫

(題字：植田美夫)

## 令和6年度「集い」にて 齊藤毅憲横浜市大名誉教授の特別講義開催さる！

令和6年度 近畿進交会の集い ご報告

(日時) 令和6年11月17日(日) 12:00~15:00



## 近畿進交会「令和7年度年頭ご挨拶」

### 近畿進交會會長 麻野広行



会員の皆様には、日頃から近畿進交会の活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。今年は阪神淡路大震災から30年になりましたが、その間に東日本大震災・原発事故などの震災や各地の水害があり、新型コロナウイルスによる感染症のパンデミックがありました。経済では金融機関の破綻・公的資金の注入・リーマンショックなど「失われた30年」とも言われています。その間、横浜市は平成元年市政100年・開港130周年を迎え「市の花をバラとする」「横浜博覧会の開催」「横浜ベイブリッジ完成」などの記念事業を実施し、2002年には市の人口が350万人を超え、人口減少の今も横浜市の人気は続いており人口増加にあります。また、横浜市立大学は2005年に「公立大学法人横浜市立大学」となり、2025年文部科学省の「地域中核、特色ある研究大学強化促進事業」(J-PEAKS)に採択されました。

これは研究により「よこはまデータサイクルを構築し、未来社会における高いヘルスウェルビーイングを実現する。」というものです。

さて、同窓会活動についても進交会の中にY校会と浜大会がありますが、近畿進交会においては昭和卒の方々の減少は必然ですが、平成卒の方々の参加が乏しく様々なアプローチを試みていると進展していないという課題を抱えています。近畿進交会では、今年も機関紙「しんこう」の年2回発行と幹事会(適時年4回)・総会そして「近畿進交会の集い」を実施します。特に「近畿進交会の集い」では、特別講義を企画しており藤野次雄名誉教授にお願いしてあります。久しぶりに藤野先生に会って講義を受けたいと思われる平成卒の方々の参加を広く募集します。年会費の納付は単年度を基本としており、過去の未納は問いませんのでお気軽に参加してください。今後とも同窓会皆様のご意見・ご感想を伺いながら「共感ネットワーク」を拡げてまいります。



## ～令和6年度「近畿進交会の集い」における来賓の方々のご挨拶等～

### 横浜市立大学理事長 近野真一様



「研究の横浜市立大学」としてさらなる発展を目指している。2024年4月には、オープンイノベーションによる研究成果の社会実装の取り組みの一つとして市大と企業等との懸け橋となるべく、YCU共創イノベーションセンターが設立されたことを紹介。併せて、100周年記念に向けての応援をよろしく願いますとのことであった。

紹介、現役生の支援はもとより、卒業生の創業・起業等を応援していきたいとのことであった。

約3万7,000人の同窓会というネットワークで繋がりを、盛り上げていこうと呼びかけられた。

### 浜大会会長 金子延康様

Y校と浜大が同じルーツであることから、同窓会の課題の一つである「わかりにくさ」を解消するために、4年前から「進交会報」をY校版・市大版・共通版に分けられたとのこと。また、会員相互の交流、大学・学生への支援として、「100周年記念事業サポーター」の名刺作成が可能であることを紹



### 横浜市立大学企画財務課係長 富山理恵子様



昨年からの上村課長の申し送りもあり、最近の金沢八景駅周辺やキャンパス内の主要建物等の動画を校歌をBGMにしてのご紹介。

特に、本校舎は、関内の旧横浜市役所や日比谷の日生劇場などの設計者として知られる村野藤吾氏的设计によるとのこと。

機会があれば、ぜひとも来学いただくと共に、更なるご支援をいただければ幸いですとのことご依頼をいただいた。



## 齊藤名誉教授の特別講義の概要(レジメより抜粋)

### 横浜市立大学の歴史を知るY専とはどのような学校であったのか

#### ～横浜市立大学の起源をめぐって～



#### ○今回のテーマ

- ・横浜市立大学の起源となるのは、Y専(横浜市立横浜商業専門学校、1928年～1951年)といわれている。この学校がどのように誕生し、発展してきたのかを概観するのが、今回の中心的なテーマになる。
- ・この概観を通してY専がどのような特色をもつ学校であったかを明らかにしたい。

#### ○Y校との関係

- ・現在の横浜市立横浜商業高校(Y校)の前身校がY専をつくりだしている。Y校が自身を残しつつ、高等商業学校(高商)に昇格するために生み出したのがY専である。両校を一体と考え、“オールY校”といわれた。
- ・Y校は、神奈川県内では中等教育機関のパイオニア的な学校であり、伝統校である。校長(校祖)美澤進のもと高度な商業学校をつくり、文部省もそれを認めていたが、「高商」ではなかった。そして、横浜市への移管後もこう高商への昇格は順調に進まなかった。同時進行の横浜高等工業学校(横浜高工)の設置、関東大震災によるY校施設の倒壊と美澤の死去などが、Y専の開校を遅くしたと思われる。

#### ○戦前までの商業系高等教育機関とY専の位置

- ・「別格高商」ともいわれたプライドの高いY校の昇格は、官立高商に比較すると設置が遅れたといえる。そして、高等教育を担うY専の発足により、それまでのY校自体は中等教育機関に位置づけられることになる。

#### ○成立が遅れた横浜の高等教育機関

- ・国は高等教育機関の設置については全国的な適正配置を重視していた。その結果、選択されたのは地方の主要都市であり、横浜は東京との近接性もあって、選択されなかった。
- ・国内の主要都市に比較すると、横浜の高等教育機関の成立は残念ながら遅れたが、1920年代には5校の専門学校が設立を見ている。ビジネス(商業・経済)系を中心としているのが特徴で、5校は専門学校であって、大学ではなかった。

#### ○Y専の誕生と発展

##### —Y校との一体化—

- ・Y校の矢田長之介

校長はY専校長も兼任し、短期間に教員組織の整備を行っている。Y校の教員はレベルが高く、教授5名中3名、助教授4名中2名がY校から移り、17名の講師のうち6名はY校との兼任であった。校舎はY校と同居し、学生の約2割がY校出身者であった。

- ・1932年にY校は創立50周年を迎え、Y専の初めての専任校長として山口高商の筆頭教授前田幸太郎が着任している。Y校の「誠実の美澤」に対してY専の「見識の前田」といわれた。

#### ○戦時下のY専 —苦しい時期—

#### ○終戦から横浜市立大学へ

- ・1947年、Y校とY専は“オールY校”としてY校創立65周年の記念祝賀会をきわめて盛大に挙行している。これにより、Y校とY専の再生が強くアピールされた。だがこの記念祝賀会は“オールY校”の終わりをも意味することになる。新しい学制によって翌1948年Y校は現在の校名になり、Y専は1949年(昭和24年)に横浜市立大学となって、横浜医科大学予科のあった現在の金沢八景キャンパスに移転する。そして、Y専は在学生(1948年入学)の卒業を待って1951年に閉校する。

#### ○若干の要約と評価

- ・Y校の胎内で生まれたY専が横浜市立大学の直接的な起源になるが、Y校も市大の起源として考えられるのではないかな。
- ・Y校はすでに140年の歴史を持つ伝統校であるが、高商昇格を目指す中でY専が設立された。戦後Y校と市大は疎遠になっているが、両校の関係を再考する必要があると思う。
- ・Y専は出色の「アメリカ研究」で成果を上げたと評価できる。「アメリカ研究」は経済研究所の存在と教師間の協力によって生みだされた。大学には教育とともに、研究、さらには地域貢献が求められている。その意味で、研究所の役割は大きかった。
- ・Y専は実践的(プラクティカル)であるとともに、アカデミズムを重視した。

## 「温故知新と感謝」

津田 隆 昭 58 商 (齊藤ゼミ)



令和6年度「近畿進交会の集い」に初参加させていただきました。卒業以来42年ぶりに初めて市大の行事に参加致しました。学生時代の恩師である齊藤毅憲先生の『横浜市立大学100周年に向けて、その歴史を巡る』特別講義が当日開催される事が参加のきっかけでした。講義後の懇親会では、同じ学校で学生時代を過ごした共感で様々な方と交流ができました。温故知新を実感する時間でした。近畿に居ながら市大に関われる貴重な会と改めて認識致しました。最後に、会を運営されている方と参加者の皆様に感謝申し上げます。

## 令和6年度「近畿進交会の集い」の様子

### 校歌斉唱



### A席



### B席



### C席



### D席



### E席



令和7年度「近畿進交会の集い」特別講義は藤野次雄名誉教授を予定しています。藤野ゼミ生の参加を心よりお待ちしております。

藤野次雄名誉教授は1991年に横浜市大商学部教授・商学部長を経て2004年4月より横浜中期経済ビジョン策定委員会副委員長として、横浜経済活性化に向けた中期ビジョン「集い、創り、歓ぶチャレンジ横浜」の取りまとめにおいて中心的な役割を担われました。税財政制度懇話会委員など幅広い分野で横浜市政に係っておられました。



## 広告

**SANKEI MERIYASU CO., LTD.**  
530-0015 大阪府大阪市北区中崎西 2-3-28  
TEL/06-6371-0498 FAX/06-6371-1170  
<https://www.sankai.fm/>  
三木 SS3LS

**INS CO., LTD.**  
株式会社インズ  
ファッションを通じて豊かな暮らしを追求します  
GRAMICCI WILDTHINGS KLEMAN  
<https://www.ins.fm/> 三木 SS3LS

池田の子どもたちのために！  
阪急池田駅直結(徒歩1分)  
サンシティ池田3階  
医療法人一山会  
**まきこどもクリニック**  
Maki kids clinic  
TEL 072-750-0350

## 「大阪・関西万博の魅力と楽しみ方」

～くるぞ万博、いくぞ万博、いかすぞ万博～

大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。日本の万博史上最多160以上の国・地域と国際機関が参加し、個性溢れる海外パビリオンや世界中の伝統文化・グルメからショッピングまで、パスポートなしの世界旅行を味わえるのが万博の醍醐味です。世界中の人々と、いのちや未来社会について考え体験し語り合う一生に一度の機会となる大阪・関西万博です。

その魅力と楽しみ方をお伝えする講師の西本敬一さんは、1988年横浜市大商学部卒で硬式テニス部主将でした。日本貿易振興会（ジェトロ）にてオーストリア・ドイツ・ニューヨーク・ロサンゼルスにて12年間駐在され、その間51か国を訪問。万博との関わりは、2000年開催のドイツ・ハノーバー万博で日本館の総合プロデュースとしてジェトロから派遣されて業務に携わる。以来、四半世紀にわたり5つの大規模な万博（ハノーバー・愛知・上海・ミラノ・ドバイ）すべてを視察調査した後、2022年8月から「2025年日本国際博覧会協会」に出向し大阪・関西万博の経営の調査・提案、事務総長補佐業務に従事されています。

—YCU REUNION SDGs オンラインセミナー(第54回)

浜大会 金子会長談より—



※EXPO コラムを第1回「万博とは何か？」から第7回「ユニークな万博建築を巡る楽しみ」とテーマを絞って発表されています。

### 令和6年度「近畿進交会の集い」出席者

【来賓】 齊藤毅憲 横浜市立大学名誉教授

近野真一 横浜市立大学理事長

金子延康 浜大会会長

富山理恵子 横浜市立大学企画財務課係長

【Y校】 昭35 内田正雄

【商学部】 昭34 植田美夫 昭39 白石進

昭40 小林博 岡崎俊太郎 富田俊三 日隈中

昭46 森岡章 昭47 加藤俊勝 昭49 竹田博

昭50 麻野広行 昭50大井孝 昭51 柳敏夫

昭52 川戸真吾 加藤朗彦 昭58 塚本義久

昭58 津田隆 野村隆志 昭63 西本敬一

平07 西崎真弓

【文理学部】 昭40 青柳秀克・奥様 昭51 田邊俊二

昭53 三木得生

【医学部】 昭51 牧一郎

## 近 畿 進 交 会 サ ー ク ル 活 動 (令和6年度)

### 「歩こう会」の報告

堺・君知りたもうこと 大ありや！

昭35Y 内田正雄

今回は歴史を土壌にしたの文化や技術が今も息づいている堺を訪ねました。

11月9日(土) 絶好の「まち歩き」日和の午後、9名の仲間と天王寺からチン



チン電車の愛称で親しまれている阪堺電車で宿院まで。

『千利休屋敷跡』『さかい利晶の杜』では堺が誇る、千利休の茶、与謝野晶子の短歌の世界を鑑賞しました。『晶子生家跡』『開口神社』を経て『妙国寺』へ。

妙国寺は堺事件(上陸したフランス兵を殺傷)で土佐藩士11名が切腹した寺で、北側の宝珠院に十一烈士の墓があります。また織田信長が所望したという伝説がある天然記念物の蘇鉄が残っていました。この後は『本願寺堺別院』を経て、『鉄砲鍛冶屋敷』へ。

ここは、堺鉄砲鍛冶屋敷として江戸初期から続い

た井上関右衛門家を『堺市立町屋歴史館』として令和6年3月に開館した博物館です。ボランティアガイドの方から鉄砲鍛冶井上家と鉄砲の歴史、有形文化財の建物、井上の銘が入った火縄銃、鉄砲生産の歴史を書き換える古文書等丁寧な説明を受けました。

終了後は、近くのイオン店内の居酒屋で疲れを取り、次回に向けての提案等で大いに盛り上がりました。

### 灘五郷新酒の利き酒巡り

「歩こう会」世話人 麻野広行

令和7年2月1日(土) 13時30分阪神大石駅に9名が集まり、神戸市在住の大塚さん(昭48年商卒)の案内で銘酒のふるさと灘五郷のうち西郷と御影郷を巡りました。

最初は「沢の鶴資料館」で、江戸時代末期に建てられた木造の蔵を利用し創業300年を誇る沢の鶴の貴



重なる酒造りの道具などを展示しており、見学後は酒蔵でしか飲めない生原酒の無料飲酒を堪能しました。次は「神戸酒心館」で、清酒「福寿」の蔵元の蔵見学ができ、ここでも3種類の蔵出し新酒を利き酒することが出来ました。最後は「白鶴酒造資料館」で、昭和44年まで実際に清酒醸造に使われていた蔵を改造し、昔ながらの酒造工程が等身大の人形を配置するなどして保存された資料館です。そして、ここでも2種類の新酒利き酒を頂きました。反省会は阪神御影駅前の大衆酒場で、ほろ酔いも手伝い大いに盛り上がりました。

## トピックス

### 令和7年(一社)進交会新年懇親会出席の報告

#### 近畿進交会展長 麻野広行

令和7年度進交会新年懇親会が1月25日(土)にナビオス横浜にて開催され、麻野と塚本とで出席してきました。古屋進交会展長と山中横浜市長と金子浜大会会長との写真です。また、支部からは近畿進交会・名古屋・北陸・上海・千葉が出席しました。大学からは近野理事長・石川学長、Y校から小間物校長や田宮副理事長、具申会の遠山会長が出席されました。



### 浜大会～ホームカミングデーに参加



11月3日(日)ホームカミングデーにあわせて浜大会が開催され、近畿進交会より川戸副会長が出席されました。川戸氏によれば、昨年より参加者が少なかったような気がしましたが、平成・令和卒業の若手グループが出席していたとのことでした。

### 令和6年度「近畿進交会の集い」返信葉書コメント

植田美夫 昭34商：出席します。  
内田正雄 昭35Y校：83才になりましたが元気にやっています。皆様とお会いできるのが楽しみです。  
青柳秀克 昭40文理：学業よりクラブでした。もう少し学んどけばと思います。元気で病院通いしています。いつも準備ご苦労さまです。感謝。今回も飛び入り5分させていただきます。  
岡崎俊太郎 昭40商：元気にしております。  
小林博 昭40商：毎日ブラブラしています。  
富田俊三 昭40商：出席します。  
日隈中 昭40商：返事が遅くなりすみません。出席します。  
森岡章 昭46商：歯の治療で大変です。  
加藤俊勝 昭47商：現在、実家の秋田に戻って家業の建設会社の手伝いをしています。返信が遅くなりましたが、出席します。

竹田博 昭49商：出席します。  
麻野広行 昭50商：盛り沢山の企画になっています。「集い」参加願います。  
大井孝 昭50商：昨年度に引き続き開催される特別講義に期待しております。年々ひどくなる猛暑にうんざりですが、健康第一で頑張っております。  
牧一郎 昭51医：出席します。  
柳敏夫 昭51商：出席します。  
田邊俊二 昭51文理：出席します。  
川戸眞吾 昭52商：出席します。  
塚本義久 昭58商：地元の区長を引き受けて自治活動に取り組んでいます。  
津田隆 昭58商：塚本さんお久しぶりです。市大入学当時同じクラスだったのを最近のことに思い出します。当日お会いできることを楽しみにしております。  
野村隆志 昭58商：キャレックス(株)として一人コンサルタントで活動しています。  
西崎真弓 平7商：2人の子どもは揃って社会人になりました。ようやく私の自由が手に入りました。  
大武(杉山)幸子 昭30Y校：足が痛くて遠出ができず失礼いたします。  
淡谷涼一 昭33商：歩行に支障あり。  
関敏光 昭33商：歳相応に元気です。足の筋力が衰えりハビリ中です。ご盛會を祈念します。  
伊藤貴美男 昭34商：欠席します。  
戸田丈夫 昭35商：郷里四国松山へ帰省中のため欠席致します。  
中島裕 昭35商：相変わらず腰痛キビシク、ナサケナヤ。ご盛會をお祈りいたします。  
綿貫和久 昭35商：欠席します。  
小野甫夫 昭36商：一昨年肺動脈瘤手術。その後足を痛めたため今回は欠席させていただきます。  
坂上晋太 昭36商：年令(とし)並みに元気にしています。  
原洋志 昭36文理：盛會を祈念しています。  
吉田布佐子 昭36Y校：体調悪く出席できません。ご苦労様です。  
板倉光一 昭37商：骨折により歩行困難。退會を希望します。  
竹山喜盛 昭37文理(理)・生物：来年卒壽を迎えますので、今年度をもって退會させていただきます。ありがとうございます。  
長淵勲 昭37商：86才、たいした疾病もなくエンジョイして過ごしております。  
酒瀬川裕 昭38Y校：欠席します。  
吉田昌紀 昭38文理：長年にわたりお世話になりましたが、この度退會させていただきます。よろしくお願い申し上げます。その間「しんこう」はじめ貴重な情報をいただきありがとうございます。進交會のますますのご発展をお祈り申し上げます。  
津田義則 昭38医：元気にしていますが、歩くのがすっかり遅くなり、おっくうになっています。  
石原浩 昭39商：平日週5回はシミュレーションゴルフ練習場に通い、ハンドファーストでボールが打てるよう練習しています。  
柿花和夫 昭39文理：何とか頑張っております。  
鈴木剛夫 昭39商：歳相応に元気にしております。  
飯田裕康 昭40商：高齢のため毎日散歩を心がけています。  
村島正敏 昭40文理(文)：病氣との闘いに明け暮れて

います。健康寿命維持に努めています。

**奥村忠道** 昭41文理：腰痛の症状が良くないので遠出するのが無理になっております。残念ながら欠席します。皆様の御健勝と御盛會を祈念しております。

**岩槻光紘** 昭42商：盛會をお祈りいたします。私は囲碁と絵を楽しんでおります。

**霧生昭** 昭38Y校昭42商：欠席します。

**小林光雄** 昭42文理：体調不良により欠席させていただきます。盛會でありますように。

**半田澄夫** 昭42文理：絵画展準備のため欠席致します。ご興味のある方、11/22-27、ナルミヤ戎橋画廊でやっています。

**広内禎介** 昭43商：返信遅くなり失礼致しました。10月末に長期間費やした鑑定評価書を提出しました。結構複雑な事案です。

**後藤隆夫** 昭44商：77才。毎日のんびり過ごしています。月1回のゴルフ。スコア悪くなるばかり。

**佐藤洋子** 昭44Y校：ご連絡ありがとうございます。仕事を続けながら元気に過ごしています。

**冨田一弘** 昭44商：欠席します。

**大崎隆彦** 昭45商：欠席します。

**三田村秀雄** 昭45商：家事全般をしております、身体は健康です。

**三善慎一** 昭45商：歩くスピードは遅くなりましたが、ウォーキングはほぼ毎日続けています。

**岡崎智** 昭46商：週2日小学校の放課後児童クラブ、畑を借り野菜作り、高野街道(旧道)・旧東海道ウォーキングしています。

**森田浩一** 昭46文理(数学)：毎朝、近所のラジオ体操会に参加しています。孫の勉強と卓球に付き合うのが楽しみです。

**森山茂** 昭46商：欠席させていただきます。幹事の方、ご苦労様です。心身頭の働きを良い状態に保ちたいと思う。そのため体操、ちょっとした筋トレ、ウォーキングなどに励む。人に「会い活」をする事も良い。語学のサークル・俳句・詩吟などしている。今76才。平均寿命より数年元気でいたいと願っている。

**清水薫** 昭47商：皆様に宜しくお伝えください。

**大塚達夫** 昭48商：申し訳なし。昨年行った銭屋寄席と今年はバッティングしてしまいました。

**新田隆** 昭49商：欠席します。

**岡田久子** 昭50一看：神戸の明石海峡大橋の見える場所で元気しておりますが、今回は所用のため欠席します。皆様によろしくお伝えください。

**枅田真也** 昭51商：昨年11月に転居しております。

**三木京子** 昭52文理：欠席します。

**平野雄三** 昭54商：今年からフリーランス(?)。健康第一をモットーに暮らしています。

**井原幸治** 昭55Y校：ホールディング運営の方針に基づき近畿Y校会の活動に専念したいと思います。短い間でしたがありがとうございました。

**野原政信** 昭55商：体調不良のため欠席させていただきます。65歳で大阪ガス(株)を退社、現在は大阪ガスの取引先で勤務しています(4年目)。

**大上正通** 昭56文理：欠席します。

**藤本剛二** 昭57商：季節の花々の撮影(デジタルカメラ)に加えフィルムカメラでの石仏撮影を始めました。

**細野真嗣** 昭58文理：欠席させていただきます。

**及川史郎** 昭60商：本年5月に引っ越しいたしました。

**浅香辰也** 昭62商：ご盛會を祈念します。

**佐々木亜以子** 昭63文理：幹事の皆さん、いつもお世話様です。ご盛會をお祈りしております。

**松本誠** 平1商：所用のため欠席します。会の繁栄をお祈りします。

**酒井啓** 平5医：欠席します。

**北見龍彦** 平6商：住所変更しました。

**杉野利幸** 平7文理(化学)：欠席させていただきます。ご盛會をお祈り申し上げます。

**村井みどり** 平8Y校：欠席させていただきます。いつもありがとうございます。

## 幹事会報告

### 令和6年度 近畿進交会第2回幹事会議事録

日時：令和6年9月14日(土)14時～16時  
場所：インスショールーム  
出席者：麻野・塚本・三木・川戸・内田・田邊・柳・竹田

- ①11/17「集い」の準備・役割分担
- ②事業計画案作成  
総会・「集い」・「しんこう」年2回発行
- ③予算案作成
- ④懸案事項
  - ・年会費の納入者数(100名以上を目標)
  - ・「集い」の企画を継続し新規参加者を募る
  - ・これまでの新規参加者へのフォロー(事務局)
  - ・「しんこう」への広告募集

### 令和6年度 近畿進交会第3回幹事会議事録

日時：令和6年10月19日(土)14時～16時  
場所：インスショールーム  
出席者：麻野・三木・川戸・大井・田邊・竹田・牧・内田・柳

- ①編集委員退任 井原(退会)、大上(休養)  
編集委員新任 柳、田邊
- ②集い参加者〆切を10月末。当日の業務担当割当。
- ③年度幹事の増員で組織強化。集い参加者を勧誘。
- ④特別講義での新たな参加者が単発にならないようにフォローが必要。

### 令和6年度 近畿進交会第4回幹事会議事録

日時：令和7年2月8日(土)12時～15時  
場所：大東洋  
出席者：麻野・三木・川戸・塚本・植田・内田・田邊・竹田・牧

- ①集い新規参加者の掘り起こし。年度幹事20名以上に増員し、組織強化を図る。
- ②令和7年度「近畿進交会の集い」について  
日時：令和7年11月15日(土)12時～15時  
場所：大阪キャッスルホテル  
特別講義：藤野次雄名誉教授(1991年から教授)金融・財政  
福引賞品：三木さんの会社から無償でご提供いただきます。(ありがとうございます。)
- ③しんこう81号発行について  
編集委員：大井・麻野・田邊・柳・塚本  
編集会議：3月15日13時～15時(リモートにて)  
原稿は2月中に編集長まで提出

**会員異動・お便り**

ご逝去 大久保政一 昭22Y専(令和7年1月) 小野道光 昭31文理学部(令和6年5月30日)  
南(勝又)徹 昭31文理学部(令和5年1月) 木村勝彦 昭33商学部  
増田辰也 昭36文理学部(令和3年3月) 大嶋進治 昭36商学部(令和5年2月2日)  
山本英夫 昭40商学部(令和7年2月3日) 大沢理 昭56医学部(令和6年2月6日)  
退会希望 板倉光一 昭37商学部 竹山喜盛 昭37文理学部 吉田昌紀 昭38文理学部 立川和枝 昭45Y校  
井原幸治 昭55Y校

長年にわたる会へのご協力、本当にありがとうございました。

転出連絡 松浪徹治 平8商学部 清水侑子 平22国際総合科学部

転出のご連絡ありがとうございます。近畿へ転入の際は是非ご連絡ください。

転居先不明 竹中由香 平5文理学部 諸角光祐 令4国際総合科学部 LI KEXIN 令6理学部  
ZHAO SIJI 令6国際教養学部 宮田理湖 令6国際教養学部

※転居される場合は近畿進交会事務局へご一報いただきますようご協力お願いいたします。

事務局連絡先：〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大塚 621 塚本義久

Tel/Fax 0745-55-2252 e-mail ztazh99238@yahoo.co.jp

**令和6年度後半 運営会費 納入者ご芳名**

Y校 昭45立川和枝  
商学部 昭35綿貫和久 昭36安積文男 昭40飯田裕康 昭47加藤俊勝 昭52加藤朗彦 昭58津田隆 野村隆志  
昭60及川史郎  
文理学部 昭37竹山喜盛 昭40青柳秀克 村島正敏

～令和6年度の会費納入者は、11月28日現在78名です。～

**# 会員の皆様ご協力ありがとうございました #**

**「運営会費」納入のお願い**

近畿進交会の令和7年度「運営会費 3,000円」を同封の郵便局「払込取扱票」にてお振込みしていただきますよう、お願い申し上げます。(本部からの「進交会報」とは、別途のご案内となっております。)

近畿進交会の活動を継続していくために、会員の皆様の積極的ご協力をよろしくお願い申し上げます。

**御礼**

- ・三恵メリヤス(株)様、(株)インス様より広告掲載いただきました。(昭和53年文理学部卒三木得生)
- ・医療法人一山会まきこどもクリニック様より広告掲載いただきました。(昭和51年医学部卒牧一郎)

**【編集便り】**

機関誌「しんこう」は会員の皆さまのご協力で編纂しております。「日頃思っていること」、「わが町の自慢話」、「学生時代の思い出」「趣味・娯楽に関すること」等、なんでも結構ですので、気軽に投稿してみてください。原稿は、下記編集子までメール送信してください。

大井宛 MAIL: taka236428@kcn.jp  
田邊宛 MAIL: nabechan2018@yahoo.co.jp  
柳 宛 MAIL: yanagih0905@gmail.com  
塚本宛 MAIL: ztazh99238@yahoo.co.jp

なお、郵送の場合は、下記住所あてお送りください。

〒610-0343 京都府京田辺市 大住仲ノ谷2-12 大井 孝 宛

**令和7年度「近畿進交会の集い」開催予定  
2025年11月15日(土)12時～15時  
大阪キャッスルホテルにて**

